

第34回全国高等学校漫画選手権大会（まんが甲子園）開催事業委託業務  
プロポーザルに係る審査結果について

1. 審査

参加申込・企画提案書の提出があった2者について、資格要件を満たしており、審査会によるプレゼンテーション及び質疑応答を実施した。

2. 審査項目及び配点

(1) 実施体制	150点
(2) 独自提案	300点
(3) 経費見積	50点
<hr/>	
100点（審査員1名当たり）×5名	合計 500点

※審査方法は、プレゼンテーション及び質疑応答に基づいて各審査員が審査（採点）を行った後、審査員全員の採点を合計するとともに、提案内容について協議を行った。

3. 審査結果

候補者	株式会社歳時記屋	404点
次点者	A社	398点

4. 候補者に関する意見

<優れている点>

- ・一般来場者の増加につながる企画の集客は一定見込めそう。
- ・安心安全で確実な大会運営が期待できる。
- ・参加した生徒のことをメインに考えた提案であり、交流会のプロデュースなど思い出深い大会になる提案となっている。
- ・出場高校生、地元高校生に対するサポート、盛り上げの視点がある。
- ・過去実績もあり、課題は改善されている。

<劣っている点>

- ・「安心」より「新鮮」が欲しい。
- ・毎年の運営受託にやや疲れている印象がある。
- ・一般来場者の増加につながる企画は確実な集客が見込めるが、その来場者をどうやってまんが甲子園のファンにしていくのか説得力のある提案がほしかった。
- ・告知、配信のインパクトが弱い。